

■米国：エネルギー情報局が LNG 輸出増加に対する影響解析結果を発表

エネルギー情報局（EIA）は 2014 年 10 月 29 日、LNG 輸出増加に対する国内エネルギー価格への影響解析結果を発表した。EIA は 2012 年 1 月、輸出量が日量 12Bcf まで増加した場合の影響解析を行い、エネルギー価格への影響は小さいとの報告書を発表した。今回は、DOE が多くの非 FTA 締結国向け LNG 輸出計画の承認手続きを進めていることから、DOE の依頼により、最高日量 20Bcf まで増加した場合について検討した。EIA によると、ガス需要が増加する一方、産出量も増加するため、2015 年から 2040 年の間で需要家のガス料金負担は 1～8%増加する。一方、需要家の電気料金負担は天然ガス価格の上昇により、石炭や再エネ等への他の電源へのシフトが進むことから、0%～3%増加するのみであり、エネルギー価格への影響は小さいと述べている。